

**製品名: CYP11B1/2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09626**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	58kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CYP11B1/CYP11B2
別名	CYP11B1; S11BH; Cytochrome P450 11B1, mitochondrial; CYPXIB1; Cytochrome P-450c11; Cytochrome P450C11; Steroid 11-beta-hydroxylase; CYP11B2;Cytochrome P450 11B2, mitochondrial; Aldosterone synthase; ALDOS; Aldosterone-synthesizing enzyme; CYPXIB2; Cytochrome P-450Aldo; Cytochrome P-450C18; Steroid 18-hydroxylase
遺伝子 ID	1584.0
SwissProt ID	P15538
免疫原	抗血清は、ヒト CYP11B1/2 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 61-110

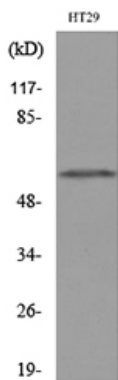
## 背景

シトクロム P450 ファミリー 11 サブファミリー B メンバー 1 (CYP11B1) ホモサピエンス この遺伝子は、シトクロム P450 スーパーファミリー酵素のメンバーをコードします。シトクロム P450 タンパク質はモノオキシゲナーゼであり、薬物代謝やコレステロール、ステロイド、その他の脂質の合成に関わる多くの反応を触媒します。このタンパク質はミトコンドリア内膜に局在し、副腎皮質におけるプロゲステロンからコルチゾールへの変換に関与しています。この遺伝子の変異は、11 $\beta$ -ヒドロキシラーゼ欠損による先天性副腎過形成を引き起こします。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする転写バリエーションが知られています。 [RefSeq 提供、2008年7月],触媒活性: ステロイド + 還元型副腎フェレドキシン + O(2) = 11- $\beta$ -ヒドロキシステロイド + 酸化型副腎フェレドキシン + H(2)O,補因子: ヘム基,疾患: CYP11B1 および CYP11B2 遺伝子の抗 Lepore 型融合は、グルココルチコイドで改善可能なアルドステロン症 (GRA) [MIM:103900]の原因です。 ,疾患: CYP11B1 の欠陥は、副腎過形成 4 型 (AH4) [MIM:202010]の原因です。 AH4 は先天性副腎過形成の一種で、コルチゾールの合成欠陥による一般的な劣性疾患です。先天性副腎過形成症は、アンドロゲン過剰により罹患女性における性器の形態異常、小児期における男女ともに急速な体の成長、骨端線の早期閉鎖、成人期の低身長を特徴とする。臨床型は 4 つあり、「塩類喪失型」 (SW、最も重症)、「単純男性化型」 (SV、軽症)、アルドステロン生合成正常、「非古典型」 (NC または LOAH)、および「潜在型」 (無症候性) に分類される。 AH4 患者は通常、高血圧を呈する。機能: ステロイド 11- $\beta$ -ヒドロキシラーゼ活性を有する。この活性に加えて、ステロイドの 18 位または 19 位水酸化、およびアンドロステンジオンのエストロンへの芳香族化もシトクロム P450 XIB に起因すると考えられている。 ,類似性: シトクロム P450 ファミリーに属する。 ,

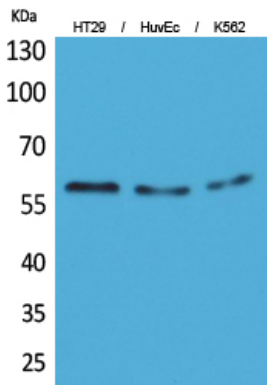
## 研究分野

ステロイドホルモンの生合成、アンドロゲンとエストロゲンの代謝、

## 画像データ



CYP11B1/2 抗体を使用した HT29 細胞の溶解液のウエスタン プロット分析。



CYP11B1/2 ポリクローナル抗体を用いた HT29、HuvEc、K562 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。